

令和6年7月4日

東京都板橋区教育委員会 様

板橋区教科用図書審議会
会長 岡島 義



令和7年度から使用する教科用図書の採択について（答申）

令和6年4月22日付で諮問を受けたことについて、下記のとおり答申します。

記

- 1 採択基準の作成
別紙のとおり採択基準を作成した。
- 2 調査研究の方針及び方法
1の採択基準を基に調査研究の項目及び観点を定めた。
また、「東京都板橋区立学校教科用図書採択事務規則」に基づき、専門的な調査研究を行う附属機関として教科用図書調査委員会を設置した。
- 3 教科用図書の検討及びその結果
教科用図書調査委員会が実施した専門的な調査研究の報告を受け、審議会として調査研究を実施した。
- 4 その他採択に関し必要な事項
調査研究結果及び区民意見、学校調査結果について慎重に審議及び調査研究を行い、別添のとおり資料を作成した。

【資料名】

- 令和6年度 教科用図書調査委員会調査研究報告書(令和7年度～10年度使用・中学校用)
- 令和6年度 検定済教科用図書学校調査研究報告書(令和7年度～10年度使用・中学校用)
- 令和6年度 特別支援学級使用教科用図書学校調査研究報告書
(学校教育法附則第9条の規定による教科用図書(一般図書))(令和7年度使用)
- 令和6年度 教科用図書区民意見結果(令和7年度～10年度使用・中学校用)

採 択 基 準

項 目	基 準
内 容	・学習指導要領の内容に則り、基礎的な知識及び技能が習得できる内容である。
	・学習指導要領の内容に則り、課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力を育むことができる内容である。
	・学習指導要領の内容に則り、主体的に学習に取り組む態度を養うことができる内容である。
	・板橋区教育ビジョン2025の具現化に向けた保幼小接続・小中一貫教育の充実につながる内容である。（例：「読み解く力の育成」、「環境教育」、「キャリア教育」、「郷土愛の育成」）
構 成 ・ 分 量	・学習指導要領の目標等に則り、単元（題材、内容項目）・教材の配列、系統性、発展性が適切である。
	・各領域の分量に対する配慮がされている。
	・発展的内容に関わる記述の内容、構成・分量等は適切である。
表 記 ・ 表 現	・発達段階に応じた表記・表現である。
	・資料が精選され、教科の特質に応じた、絵、図、表、グラフ、写真等が、分かりやすく親しみやすい等、資料等の表現についての配慮がされている。（※デジタルコンテンツの内容を含む）
	活字の大きさ、字体、行間、色調など適切である。
使 用 上 の 便 宜	・全体の構成が見通せるような配慮がされている。
	・教科用図書のサイズや重さは適切である。
	・印刷、製本に対する配慮がされている。